

## 家族学習会のご案内

### ◆ 心理士による学習会

今年度は「成人期につながる支援～自分らしく生きるために～」をテーマとして家族学習会を開催します。知的な遅れのある方、知的な遅れのない方などを含めて大人になった自閉症スペクトラムの方たちの経過を紹介しながら、自分らしく生きていくために大切にしたいことを考えていきたいと思えます。

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、年度の前半の開催は控えました。日程が詰まってしまいご迷惑をおかけしますがご了承のほどお願いいたします。

題名・日時・講師	内容
<p><b>自分らしく生きるために</b> ～成人期に起こりやすいこと～</p> <p>9月17日(木) 10:00～11:30 講師：高橋 澄子</p>	<p>大人になり、自分らしく生きていくためには何を学び、身につけていくことが大切なのでしょうか。成人期になって起こりやすい問題の発端は、実は子ども時代から始まっています。子ども時代の学びが、大人になってからの生活に大きく関与しているのです。いくつかのケースを紹介しながら、成人期に起こりやすい問題について考えます。</p>
<p><b>成人期につながる道すじ</b> ～様々なケースを通して～</p> <p>11月12日(木) 10:00～11:30 講師：高橋 澄子</p>	<p>お子さんが成長し、大人になっていくまでには多くの進路選択があります。どこの学校にするのか、成人期にはどこで活動するのか、お子さんたちに幸せになってほしい思いはどの親御さんも同じですが、そのためにどのような道すじを選択して行くのかは悩みどころと言えます。様々なケースを紹介しながら成人期につながる道すじで大切にしたいことをお話ししたいと思います。</p>

### ◆ 発達外来担当医師による学習会

題名・日時・講師	内容
<p><b>ライフステージを視野においた 発達障害診療</b></p> <p>12月10日(木) 10:00～11:30 講師：木野田 昌彦</p>	<p>発達障害の方々が医療機関を受診する理由は実に様々です。しかし、共通する点も多くあります。医師は、発達障害の方々に対して、そのような点に注目し、またどのような考え方で診療（診断や治療）を進めていくのでしょうか。これまでの診療経験も交えながらわかりやすくお話ししたいと思います。今回は後遺症が残った場合には生活の質を大きく損なうこともある発達障害児にとってのトラウマ（心的外傷）体験の意味についてもお話ししたいと思います。</p>

【会場】 針生ヶ丘病院 本館4階 講義室  
 【対象】 成育支援室に登録されているご家族  
 【参加費】 1家族 1回につき 5,000円（消費税別）  
 【申込方法】 成育支援室に直接お申込み下さい  
 （申し込み締め切りは開催日の3日前までとなります）

【申し込み・問い合わせ先】  
 針生ヶ丘病院 発達心理課 成育支援室  
 （直通電話）024-926-1062